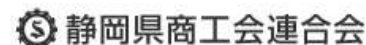


News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【平成 30 年 11 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび平成 30 年 11 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 平成 30 年 11 月 30 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【製造業、建設業における業況が好調である一方、人手不足問題が深刻化】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-8.8（前月-6.9、前年同月-10.8）で、前月比 1.9pt 悪化した。受注旺盛な機械金属業を中心に、製造業では業況が続伸したほか、9 月に発生した台風被害への対応が依然続く建設業も好調であった。一方、受注の増加に伴い、人手不足が深刻化しているほか、資材調達に難しいこともあり、工期遅延等が懸念される。

【製造業】

業況は 0.0（前月-2.9、前年同月-0.9）と前月に比べ 2.9pt 好転した。人手不足問題が依然根強いものの、受注が旺盛な機械金属業では、新たに工場や倉庫を賃借する等、業務拡大を図る動きも見られる。

【建設業】

業況は 8.9（前月 5.8、前年同月-10.8）と前月に比べ 3.1pt 好転した。台風被害への対応が依然として続いており、受注は安定している。一方で、人手不足や資材調達難の影響から工期が遅れる等の事態が生じている。

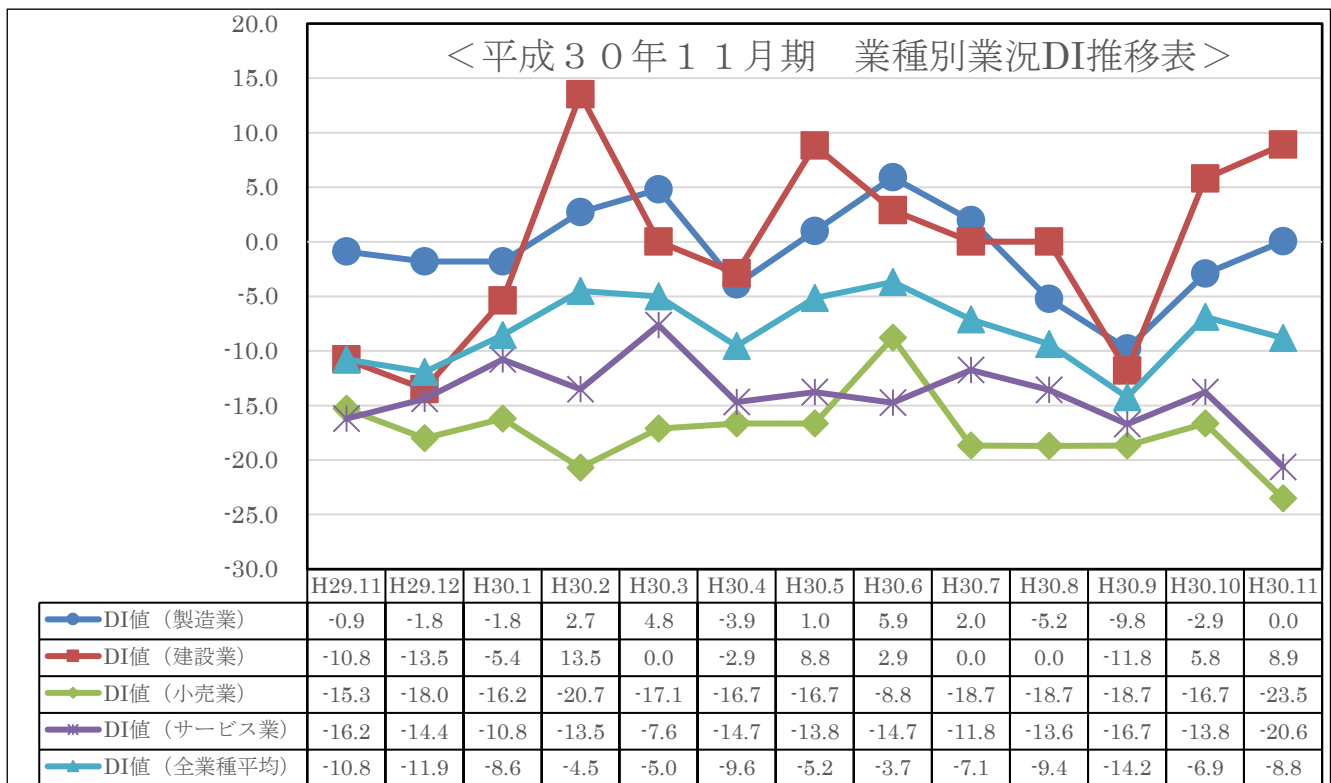
【小売業】

業況は-23.5（前月-16.7、前年同月-15.3）と前月と比べ 6.8pt 悪化した。温暖な気候が続く中、冬物衣料の販売が低調であることに加え、食料品分野においても地震や台風等の影響から生鮮品の仕入量が少なく、原材料価格の高騰を招いている。

【サービス業】

業況は-20.6（前月-13.8、前年同月-10.8）と前月に比べ 6.8pt 悪化した。上昇が続いていた原油価格が落ち着きを見せ始めたことで、洗濯業の改善は見られたものの、季節イベントや忘年会に絡めた宿泊利用（予約）が低調となっている。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：高野・中村〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・機械金属業の受注はあるが、スポットが多く、売上が安定しないことに加え、人手不足が課題となっている。（伊豆）
- ・業況が好調な自動車部品加工等において、業務拡大のため、空き工場を利用するケースが増えている。（富士駿東）
- ・桜えび漁の休漁により、原材料価格が高騰、もしくは調達できない状態にある。（中部）
- ・機械金属業の受注は安定しているが、人手不足が深刻な課題となっている。（中東遠）
- ・繊維工業の受注も安定しているが、人手が不足する中、厳しい納期に追われている。（西遠）

【建設業】

- ・台風被害の修理に関する需要は依然として多く、受注は安定している。（伊豆）
- ・人手不足が深刻な上に材料調達も厳しく、工期遅れが懸念されている。（富士駿東）
- ・人手不足により、新規受注を受け入れる余力がない状況である。（中部）
- ・住宅新築が旺盛であるが、地域内の小規模事業者への効果は薄い。（中東遠）
- ・三遠南信関連工事により前年度より受注が増加している。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

- ・スーパーチェーン撤退後、地域の食料品小売店の売上が伸びている。（伊豆）
- ・北海道地震の影響から小豆等、道産食材の価格が上昇している。また、消費増税を控え、キャッシュバック施策に対応したQRコード決済導入に関する提案を受ける小売業者が多い。（富士駿東）
- ・野菜の値段は落ち着いてきているが、仕入量が少ない状況。（中部）
- ・4K放送開始を控えているが、4K放送に対応した新型TVの受注は少ない。（中東遠）
- ・温暖な気候が続いているので、衣料品の販売が低調である。（西遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・忘年会絡みの宿泊予約が少ない。また、素泊まりが多く、売上は伸び悩んでいる。（伊豆）
- ・洗濯業等の採算に影響を与えていた原油高が、ようやく落ち着きを見せ始めている。（富士駿東）
- ・依然として人手不足による旅館の受入体制が整っていない。（中部）
- ・理美容において、売上を増やすためには人材確保が必要だが、応募がない。（中東遠）
- ・イベント、紅葉シーズンであるが、地域外からの観光客が少なく、期待した効果は得られなかった。（西遠）

小規模企業景気動向調査（平成 30 年 11 月末）

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-11.7	-23.5	好転
売上	-5.8	-20.6	増加
仕入単価	17.6	26.4	低下
採算	-23.5	-35.3	好転
資金繰り	-20.6	-11.8	悪化

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-11.8	-5.9	悪化
売上	-5.9	-11.8	増加
仕入単価	2.9	5.9	低下
採算	-8.8	-8.8	不変
資金繰り	-5.8	-5.9	好転

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	23.6	20.6	好転
売上	26.5	20.7	増加
仕入単価	26.4	26.5	低下
採算	-2.9	8.8	悪化
資金繰り	-5.9	5.9	悪化

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	8.9	5.8	好転
売上	23.6	20.7	増加
仕入単価	17.7	26.5	低下
採算	-8.8	-8.8	不変
資金繰り	-20.6	-17.7	悪化

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-29.4	-23.5	悪化
売上	-17.6	-17.6	不変
仕入単価	5.9	8.8	低下
採算	-23.5	-14.7	悪化
資金繰り	-17.6	-17.6	不変

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-17.7	-17.6	悪化
売上	-8.8	-14.8	増加
仕入単価	20.5	17.6	上昇
採算	-20.6	-29.4	好転
資金繰り	-8.8	-8.8	不変

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-23.5	-8.9	悪化
売上	-23.5	0.0	減少
仕入単価	14.7	14.7	不変
採算	-11.8	-5.9	悪化
資金繰り	-20.6	-5.9	悪化

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-17.7	-14.7	悪化
売上	-5.9	0.0	減少
仕入単価	11.8	11.8	不変
採算	-17.7	-11.7	悪化
資金繰り	-14.7	-17.6	好転

9.洗濯業

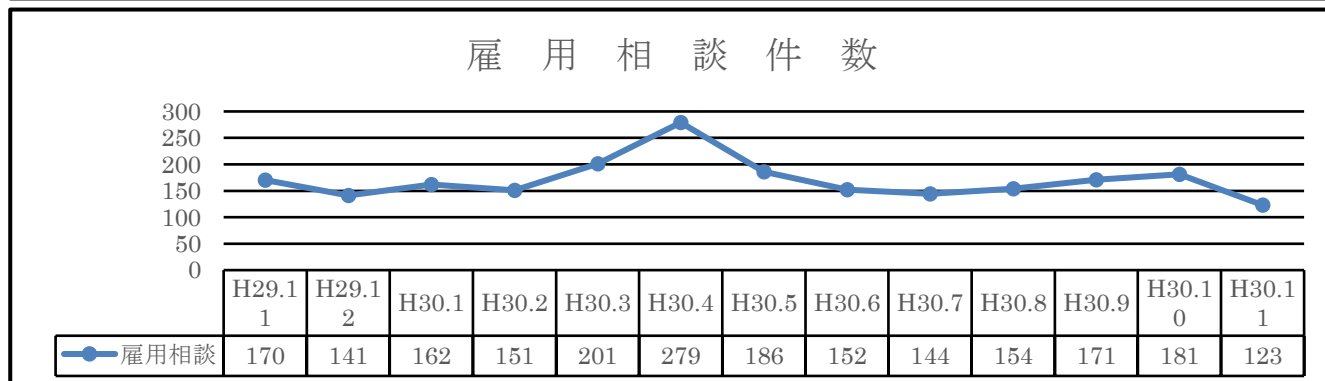
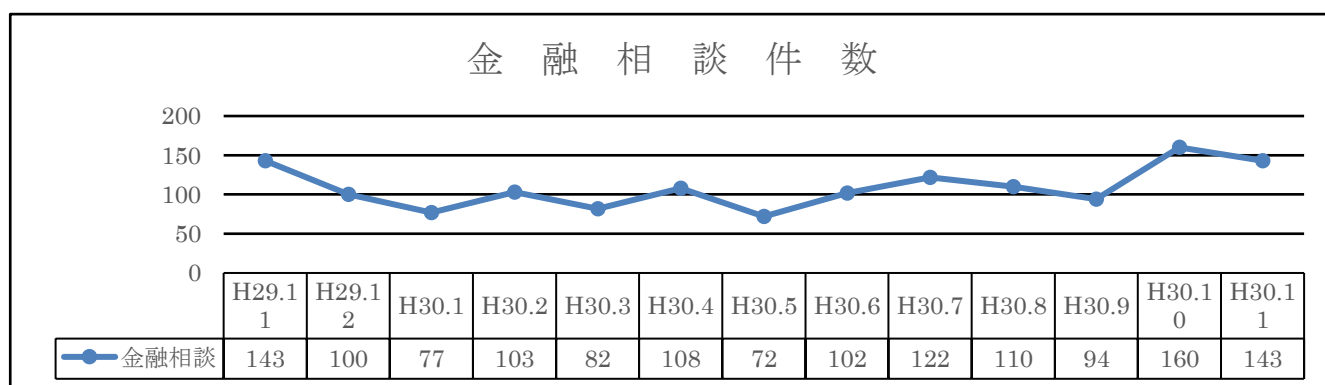
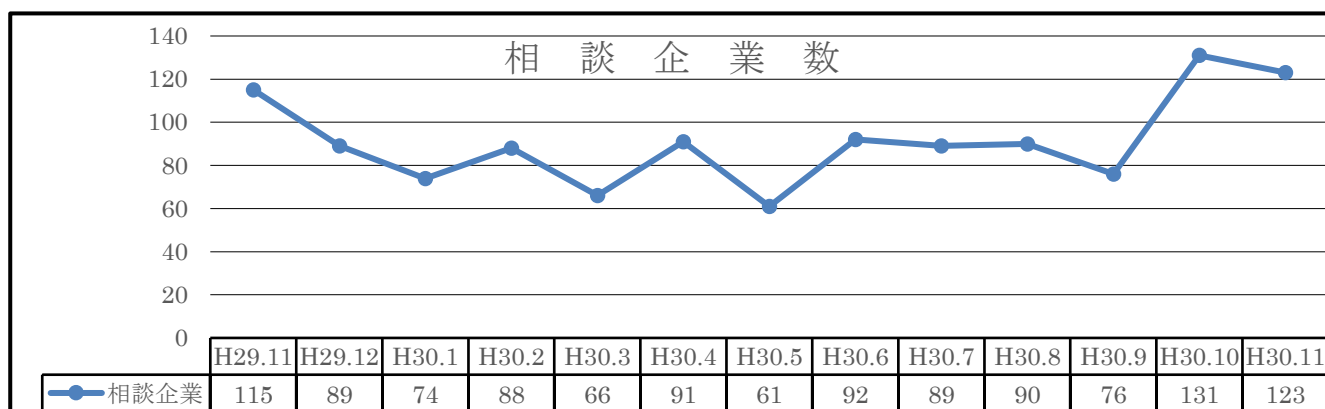
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-23.6	-23.6	不変
売上	-20.6	-23.5	増加
仕入単価	11.8	11.8	不変
採算	-11.8	-14.7	好転
資金繰り	-14.7	-14.7	不変

10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-20.6	-3.0	悪化
売上	-8.8	5.9	減少
仕入単価	0.0	2.9	低下
採算	-5.9	0.0	悪化
資金繰り	-3.0	0.0	悪化

金融・雇用相談実績月次報告(平成 30 年 11 月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	123	131	-8
【金融相談件数】	143	160	-17
新規融資（借換えを除く）	83	100	-17
既存債務の借換え	52	45	7
借入れ条件変更	3	9	-6
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	5	6	-1
【雇用相談件数】	123	181	-58



【金融相談】

金融相談件数は、143件と前月(160件)に比べ17件減少した。新規融資に関する相談が大きく減少する一方、借換えに関する相談が増えており、資金繰りに課題を抱える企業が増えていると思われる。

<経営指導員コメント>

- ・資金需要が増えてきた印象を受ける。(伊豆)
- ・例年に比べ、資金需要が低調である中、年末資金の相談があった。(富士駿東)
- ・事業承継に伴う金融相談は、増加傾向にある。(中部)
- ・年末商戦に向けた仕入資金、従業員賞与支払等、年末資金の相談があった。(中東遠)
- ・運転資金借入の相談が多いが、前向きな借入ばかりでなく、赤字補填を目的とした相談も目立つ。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、123件と前月(181件)に比べ58件減少した。行政を中心とした他機関との連携による人材確保イベントを開催する地域が多いが、企業側が要望する職種の就職希望者が少ない等、求職者側と企業側でのミスマッチも生じている。

<経営指導員コメント>

- ・労務に関する相談(賃金未払い請求等)が多い。(伊豆)
- ・外国人技能実習監理事業を商工会が行う中、人手不足対策として外国人技能実習生の受入に関心を示す企業が多い。(富士駿東)
- ・行政との連携により就職相談会を実施したが、事務職員に比べ現場求職者が少なく、企業側とのミスマッチが課題である。(中部)
- ・会社倒産に伴う従業員への解雇予告等に関する相談があった。(中東遠)
- ・高齢者継続給付金、育児給付金等、従業員の雇用維持に関する相談が多かった。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・第20回信長黄葉まつり(11/11)を開催し、会員企業約10社が出店した。(芝川)
- ・富士市産業支援センターとの共催で「創業塾」を11/3, 4, 10, 17に開催したほか、個別企業の事業計画策定や情報発信に向けた支援を行っている。(富士市)
- ・宵祭り(11/17)、蒲原宿場まつり&産業フェア(11/18)を開催し、街道を3年ぶりに灯し、幻想的な雰囲気を出した宵まつりでは、前年を上回る集客を得た。(静岡市清水)
- ・商工まつり(11/3)を開催し、地域事業者の商品を多くの来場者が購入した。(大井川)
- ・小山城まつり(11/3)を開催し、ダーツの旅のTV取材もあり、大いに賑わった。(吉田町)
- ・物産展「遠州の小京都森町発 おごちそう」(11/9, 10, 11)や森の軽トラ市(11/24)を主催した。(森町)
- ・浜北中心部活性化イベントを開催した。(浜北)
- ・奥浜名湖商店寺子屋を開催(11/17~1/20)しており、11/17にはオープニングイベントを浜松市みをつくし文化センターで開催した。(奥浜名湖)
- ・湖西市及び浜松市内の高校を対象に、キャリア教育を通じて地元産業のアピールや湖西市の街の魅力を発信する「湖西市就職活動応援プロジェクト」の説明を11/29に行った。(新居町)